

佐賀森林管理署交渉（全国林野関連労働組合佐賀森林管理署分会）  
議 事 要 旨

1 日 時 平成26年12月2日（火） 16:20～17:20（60分）

2 場 所 佐賀森林管理署 会議室

3 出席者

佐賀森林管理署	森 勇二	署長
同	廣田 忠善	次長
同	本田 博邦	総括事務管理官

全国林野関連労働組合佐賀森林管理署分会		
同	副島 利博	執行委員長
同	小園 英行	副執行委員長
同	橋本 賢一	書記長
同	浅尾 純治	執行委員
同	小中原 真	執行委員

4 交渉事項

- （1）超過勤務等に関わる勤務条件について
- （2）業務に係る勤務条件について
- （3）安全対策について
- （4）その他（宿舍関係について）

5 議事概要

（1）超過勤務等に関わる労働条件について

組合） 限られた要員の中で、新たな業務への取り組みや民国連携など業務は増加している。職員は超過勤務をせざる得ない状況であり職員の勤務条件は大きく低下している。職員の勤務条件についてどう考えているのか。

当局） 要員については厳しい状況にあるが、職員間の各種打合せを行い応援体制の整備について検討し職員の負担が少しでも改善するよう努めて参りたい。

組合） 一般会計となり仕事も幅広となり誰が担当するのか明確になっていない中で、研修や資料の作成においても事前の打合せもなく各担当に任せきりで負担となっており、職員の勤務条件は低下するばかりであるがどうするのか。

当局） 事業実行にあたっては、リーダーシップの発揮と自覚を持ちながら担当者任せにならないよう、事前の打合せを行い意思疎通しながら進めて参りたいと考えている。

また、業務分担については業務を進めていく中で見極めながら職員の勤務条件が低下しないよう検討して参りたい。

（2）業務に係る勤務条件について

組合） 当署の収穫量は増加するとなっているが、収穫調査委託についても、計画通り

にできなければ、職員実行となるなど負担が増加し職員の勤務条件が低下するがどうするのか。

当局) 収穫調査の委託業務については、計画的な実施に向け検討して参りたい。

(3) 安全対策について

組合) 森林事務所においては森林官の1人作業が多い状況があることから、安全で安心して業務ができるよう安全対策に取り組むこと。

当局) 安全対策は最重要であり、安全確保についてはリーダーシップを発揮し対応して参りたい。

組合) 業務の面から心の健康に影響があった職員がいると聞いており、日頃の目配り、気配りや心の健康診断の実施等こまめな対応に取り組むこと。

当局) 心の健康については、常日頃から相談しやすい雰囲気づくりに心掛け、声掛け、気配り等に努めて参りたい。

(4) その他(宿舎関係について)

組合) 宿舎の削減計画の対象となっている職員へは、精神的面や不安など抱えており、年明けまでに民間の賃貸物件等に関する情報を提供するなど早めの対応をお願いする。

当局) 宿舎関係については、円滑な対応ができるよう民間アパートに関する情報を収集し早めにお知らせすることとしたい。